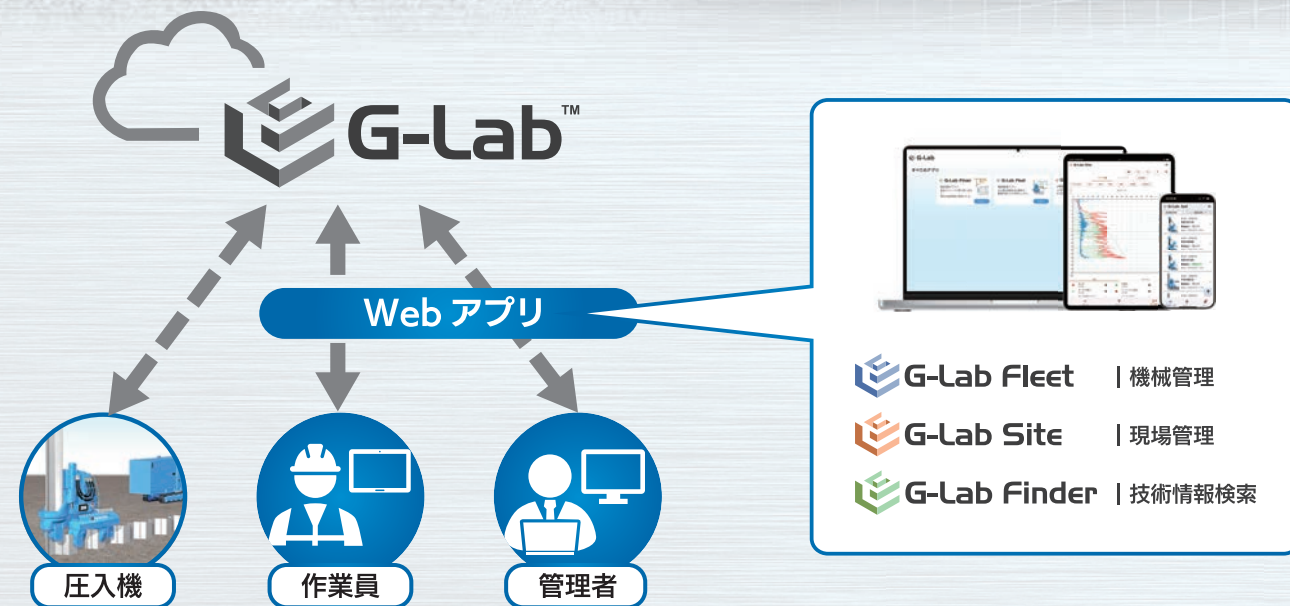


G-LabTMとは？ (ジーラボ)

圧入施工に関するさまざまな情報を、クラウド上で一元管理できるデータプラットフォームです。施工現場や機械の稼働状況、技術情報など、分散していたデータをクラウドに集約し、体系的に整理・蓄積。アプリを通じて可視化することで、現場やオフィスにおける的確な意思決定を支援します。



パソコン・スマートフォン・タブレットから簡単にご利用いただけます。
(インストール・セットアップ不要)



G-Labご利用方法

■ G-Labをご利用いただくには、
GTOSSTTM(GIKENTータルサポートシステム)へのご入会が必要です。

■ 対応機種
ST400SX・F101・F111・F112・F201・F301・F302・F401

※圧入機本体のソフトウェアアップデートが必要です。
※上記記載以外の機種についてはお問い合わせください。

■ SXシリーズ以外の機種は、圧入機とクラウドとのデータ通信連携のため、
専用通信ユニットの取り付けが必要です。



通信ユニットを取り付けることで、G-Lab Fleetおよび
G-Lab Siteに圧入機のデータが反映されます。

サービスの詳細・お問い合わせはこちら

<https://www.giken.com/ja/products/ict/g-lab/>



GIKEN 株式会社技研製作所

www.giken.com

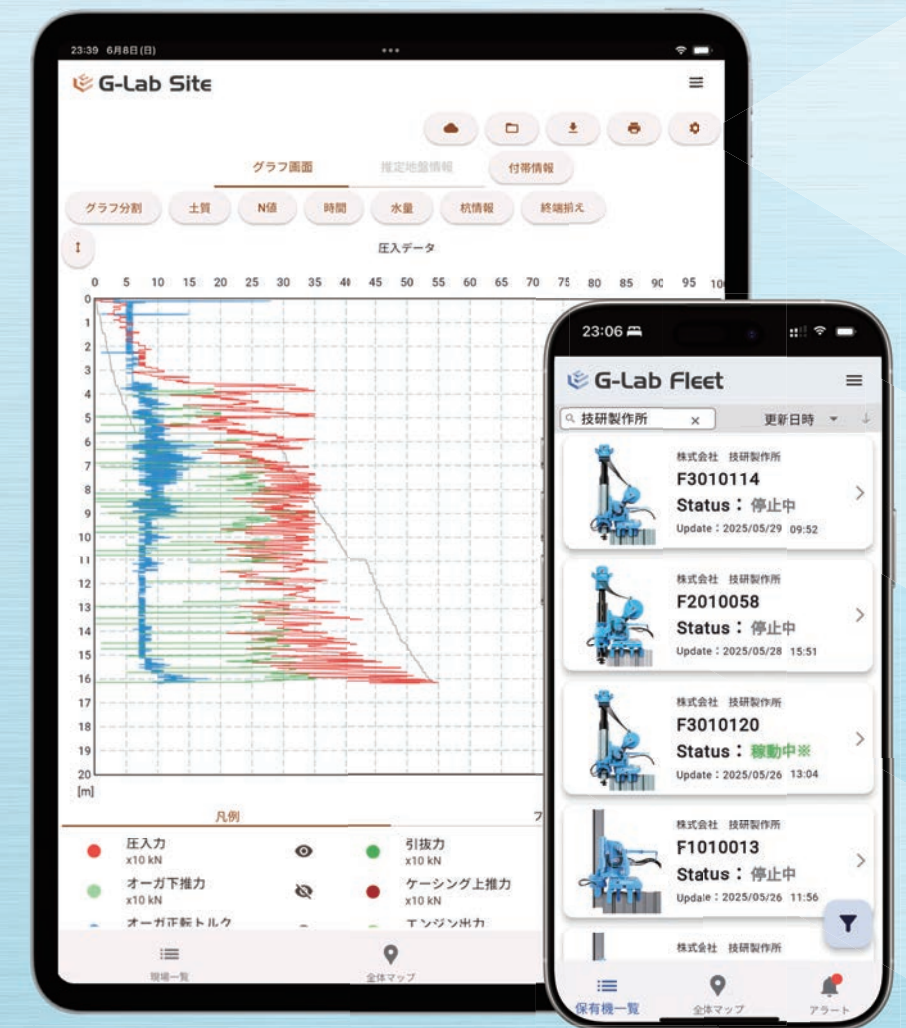
東京本社 〒135-0063 東京都江東区有明3丁目7番18号 有明セントラルタワー 16階 TEL 03-3528-1630
高知本社 〒781-5195 高知県高知市布師田3948番地1 TEL 088-846-2933

© 2025 GIKEN LTD. All Rights Reserved.

Ver 1.0JA02 / 14 Jan 2026



クラウドとアプリで 圧入施工のDXを支援



機械管理
G-Lab Fleet

現場管理
G-Lab Site

技術情報検索
G-Lab Finder

GIKEN



G-Lab Fleet

ジーラボ フリート

機械管理

保有機械の現在位置や稼働状況をリアルタイムで把握できるため、現場と事務所など離れた拠点間でもスムーズな情報共有が可能です。機械にアラートが発生した際は、アプリ上で即座に内容を確認でき、迅速な初動対応によりダウンタイムを最小限に抑えます。



G-Lab Site

ジーラボ サイト

現場管理

圧入工事の現場情報と、杭ごとの貫入抵抗・掘削トルク・所要時間などの圧入データを一元管理。データは機械からクラウドへ自動アップロードされるため、現場や事務所での手作業は不要。工事日程と連動した進捗管理も可能です。



G-Lab Finder

ジーラボ ファインダー

技術情報検索

圧入施工に関する技術資料を、カテゴリやキーワードから直感的に検索でき、資料探しの時間を大幅に削減します。圧入施工に関するFAQ（よくある質問）も掲載しており、現場の疑問をすばやく解決できます。

保有機一覧



保有機械の稼働状況や現在位置などをリストまたはマップで一覧できます。

メンテナンス予定・履歴



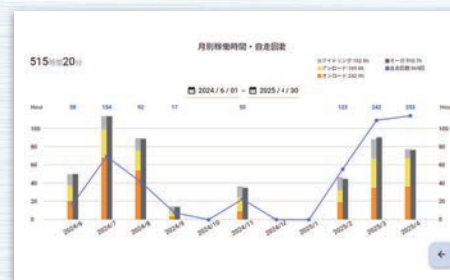
メンテナンス点検予定日の確認や過去の整備記録を確認できます。

エラーコード通知



機械異常発生時に、エラーコードと内容が確認できます。メール通知も設定可能です。

稼働データグラフ



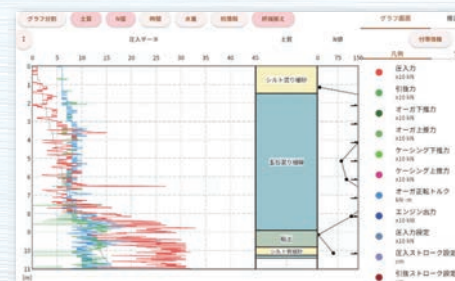
機械の稼働時間を、24時間グラフや棒グラフで確認できます。表示期間は任意に設定可能です。

現場一覧



自社施工現場の使用機械や工法、工期・ステータスなどが一覧できます。

圧入管理グラフ



圧入管理データを閲覧・印刷できます。データは機械から自動アップロードされます。

工事進捗管理



自動アップロードされる圧入データと計画日程を連動させた進捗管理ができます。

図面・写真ファイル共有



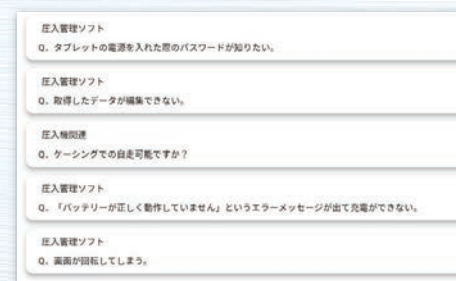
写真や図面などのアップロードが可能。現場と紐づけた管理・共有ができます。

技術資料検索



圧入機や圧入工法に関する技術資料をカテゴリやキーワードから直感的に検索できます。

FAQ



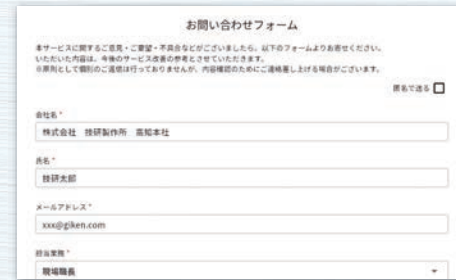
圧入に関するよくある質問とその回答を検索・閲覧できます。

技術資料閲覧

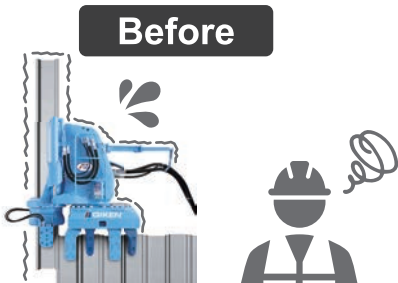


技術資料の閲覧やリンク共有、PDFのダウンロードができます。

お問い合わせフォーム



掲載されていない資料や情報はお問い合わせフォームから要望できます。



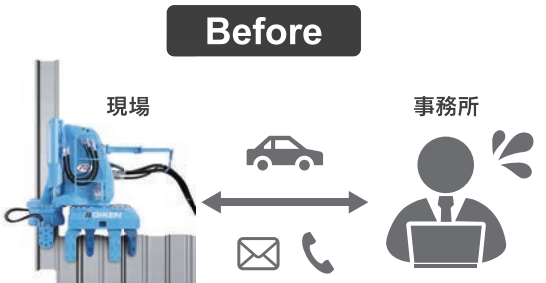
Before

機械の異常に気付かず使用
現場で突然の機械停止・・・



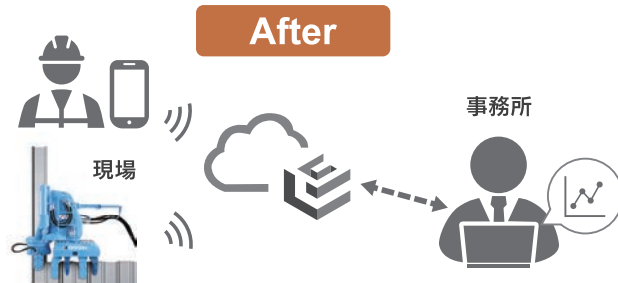
After

適切なメンテナンス管理が可能となり
良好な機械コンディションを維持！



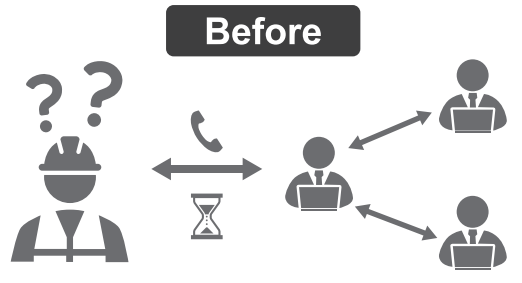
Before

口頭での伝達、手動でのファイル移動作業が
データの紛失やサイロ化の原因に・・・



After

常に現場の最新状況がわかることで
迅速かつ的確な意思決定・判断が可能に！



Before

どこに情報があるのかわからない
問い合わせと回答に時間がかかる・・・



After

直感的な検索とFAQの活用で
知りたい情報がすぐ手に入る！